

申立ての内容	申立てへの対応
<p>【評価項目】</p> <p>2 項目別評価</p> <p>I. 業務運営・財務内容等の状況</p> <p>(4) その他業務運営に関する重要目標</p> <p>【原文】</p> <p>○研究費の不適切な経理</p> <p>研究費の不正使用防止に向けた取組については、会計ハンドブックの配付、会計ルールに関する研修、説明の実施等、教職員に対する会計ルールの周知徹底に取り組まれているが、過年度における研究費の不適切な経理が確認されていることから、引き続き再発防止に向けた積極的な取組を行うことが求められる。</p> <p>【申立内容】</p> <p>【修正文案】の通り修正願いたい。</p> <p>【修正文案】</p> <p>○研究費の不適切な経理</p> <p>研究費の不正使用防止に向けた取組については、会計ハンドブックの配付、会計ルールに関する研修、説明の実施等、教職員に対する会計ルールの周知徹底に取り組まれているが、過年度における研究費の不適切な経理が確認されている。<u>このことについては、公益通報があった後、直ちに調査委員会を設置し、原因を究明するとともに、再発防止策を策定し実施しているが、引き続き再発防止に向けた積極的な取組を行うことが求められる。</u></p>	<p>【対応】</p> <p>意見を踏まえ、下記のとおり修正する。</p> <p>『○ 研究費の不適切な経理</p> <p>研究費の不正使用防止に向けた取組については、会計ハンドブックの配付、会計ルールに関する研修、説明の実施等、教職員に対する会計ルールの周知徹底に取り組まれているが、過年度における研究費の不適切な経理が確認されている。<u>このことについては原因を究明して対策を講じるなど、再発防止に向けた取組が行われているが、引き続き再発防止に向けた積極的な取組を行うことが求められる。』</u></p> <p>【理由】</p> <p>平成27年度中において、原因の究明が行われていること、また、その原因究明を踏まえ、一定の取組がなされていることを明確にするため記述を修正するもの。</p>

【理由】

平成27年2月の公益通報を受け、直ちに「研究費等の不正使用調査委員会」を設置し調査を開始したこと、旅費に関わらず当該教員が執行したすべての経費を対象として調査を実施し原因究明にあたるなど、平成27年度に既に一定の取組を行っていること及び調査結果を踏まえ、以下のとおり厳正に対処するとともに実効性のある再発防止策の実施に努めていることから下線の文言を追加願いたい。

- ・旅費の不適切な使用とそれに伴う処分について報道機関に公表すると共に本学ホームページに掲載
- ・部局長等が構成員となっている「全学連絡調整会議」において背景、懲戒処分内容等について報告・再発防止の徹底について要請
- ・学長名により「旅費の不適切な使用に伴う再発防止策の実施について（通知）」を全教職員宛に発出
- ・各種様式の変更に伴うシステム改修